

2020年3月26日

主の回復におけるすべての召会の愛するすべての聖徒たちへ

だれがわたしたちをキリストの愛から引き離すのですか？

患難ですか、苦悩ですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか？

しかし、これらすべての事柄において、わたしたちを愛してくださった方を通して、

わたしたちは勝ち得て余りがあります。——ローマ 8:35, 37

あなたがたすべてに恵みと平安が増し加わりますように。どうかこのメッセージがあなたがたを回復して、主の恐れと聖霊の慰めの中で前進させてくださいますように。このような困難な日々において、全地のすべての召会と聖徒は、恵みの御座の前で、わたしたちの心の中に抱かれており、またわたしたちの肩に担われています。前例のない方法で、地上の多くの所を破壊し、わたしたちの生活の多くを覆している、感染症の世界的大流行に、わたしたちは直面しているので、わたしたちは手紙を書いて、確証の言葉、慰めの言葉、励ましの言葉を、あなたがたと分かち合います。わたしたちがあなたがたのために願い求めている事は、御父が力をもってあなたがたを増強してくださり、それによってあなたがたが彼の中でしっかりと確立され、振るわれなくなることです。わたしたちがこのような異常な時を共に経過するとき、主の回復における主の証しが引き上げられるようにと、わたしたちはあなたがたと共にとりなしています。

最近の何回かの祭りにおいてわたしたちが見てきたのは、キリストがすべてを含んでおり、また無限に拡張しており、神が割り当てられたわたしたちの分け前であるということです。彼はすべてに十分な方であり、あらゆる状況におけるわたしたちのあらゆる必要に応じることのできる方です。使徒パウロは獄の中にいたとき、そのようなキリストを享受し、供給しました。パウロの模範は、今日のわたしたちの状況において、わたしたちにとっても意義深いものです。わたしたちは外側で制限されればされるほど、さらに主と共に時間を費やして、主の豊富を吸収し、主の備えを享受すべきです。どうかわたしたちがこの機会を贖い取って、キリストにさらに近づき、彼と彼の言葉に開き、それによって彼で注入され、彼と一になりますように。そのときわたしたちは、すべてに適合する彼の命の中で彼を生き、喜びと満足を持ち、不安や恐れや動揺から逃れることができます。

わたしたちはこのように自分の家の中に隔絶されている時、訓練して、お互いにつながるようにし、お互いの事を考慮し、お互いを奮い立たせるべきです。すべての聖徒は、からだの供給を必要とします。わたしたちは物理的には集まることができないかもしれませんが、集会を放棄してはならず、現代のテクノロジーの助けを用いて、ひんぱんに集会しなければなりません。互いに接触を持って、二人または三人によって、あるいは小さなグループの中で、

相互の交わりと祈りを享受しましょう。わたしたちの間の年長の人たちや弱い人たちを顧みることを忘れてはいけません。あるいは、若い人たちや必要のある人たちを牧養することを軽んじてはなりません。わたしたちがこれらの方法で、肢体として互いに顧み合うとき、わたしたちの心は広げられつつあり、またわたしたちが愛の中で結び合わされつつあることを、わたしたちは見いだすでしょう。このような日々において、召会生活は決して中断させられるべきではなく、むしろ力強くなり、成長していくべきです。

今は、冷静になって祈るべき日々です。わたしたちはまず、自分自身を神の中へと祈り込み、彼の供給を受け、それから内なる油塗りに従い、とりなしの祈りの中で、主の權益のために、主と共に立つべきです。わたしたちは、神のエコノミーが遂行されるように祈ることができ、また、神のみこころが達成され、キリストが世界情勢を管理し、為政者たちが知恵を持ち、人々が救われ、なまぬるい人たちが神へと戻り、すべての聖徒たちの霊的生活が引き上げられ、彼らの物質的な必要が満たされ、回復が繁栄するようにと、祈ることができます。もしわたしたちが十分な時間をささげて、願い求めて嘆願するなら、このリストは終わりがありません。さらにまた、わたしたちは認識すべきですが、このような騒然とした外側の環境の背後において、天上では霊的な戦いが起こっており、その中でサタンは神の行動を妨げ、神の聖徒たちを疲弊させようとしています。わたしたちはキリストのからだとして、神のすべての武具を取って、立ち、抵抗しましょう。それは、敵が縛られ、打ち破られるためです。

わたしたちの救い主である神は、すべての人が救われて、真理の全き知識へ至ることを願っておられます。このような日々においてわたしたちは、自分たちの周りにいる救われていない人たちに対して、負担に満ちているべきです。わたしたちは試みの時においても、わたしたちの避難所としてのキリストを持っていますが、キリストを知らない未信者たちは、そのような避け所を持っておらず、容易に動揺し、恐れや失望のとりこになってしまいます。彼らは必ず、平和の福音を聞いて、平和（平安）である神を受け入れる必要があります。今こそ、わたしたちの親族、友人、隣人、同僚に対して、福音が新たに広がるのにふさわしい時です。時が良くても悪くても、わたしたちは立ち上がって、御言葉を宣べ伝え、キリストと、わたしたちが彼にあって持っている偉大な救いについて、大胆に証しすべきです。

わたしたちは、大いなる望みを持っている民です。この望みは、この時代におけるものや、この時代の事柄のものではありません。わたしたちの望みは、わたしたちの愛する主イエスにあり、また主の再来にあります。わたしたちは主の現れを愛しているのですから、主の再来を早めることを求めます。こういうわけで、わたしたちは、わたしたちにおける彼の造り変える働きと協力して、用意を整えて彼の花嫁となります。わたしたちは、彼と共に労苦して、このサタンの大混乱のただ中において、彼の神聖な事業を遂行します。わたしたちは、彼の再来のために、目を覚まして祈ります。この全世界的な災難は、産みの苦しみの一部で

あって、それはこの時代の終わりにおけるさらに大いなる患難を予期させます。今こそ、わたしたち信者たちが眠りから目を覚まして、ともし火としての聖書の預言者の言をよくよく心にとめるべき時です。このともし火は、わたしたちを夜明けへと導き、その時、王は再来されます。

愛する聖徒たち、今は、たじろぐ時ではなく、前進する時です。わたしたちは主にあって確信していますが、現在の大混乱を忍耐をもって経過した後、主の回復は今まで以上に、より強く、より優勢になることが、明らかになるでしょう。現在の環境のただ中においてさえ、主はすでにわたしたちに、主と共に前進するすばらしい道を与えてくださっています。それは特に、テクノロジーの助けを用いて、家をベースとした神の定められた道と、バイタルグループの召会生活とを執行することを通してです。歴史はわたしたちに告げていますが、召会が苦難と迫害を経過するとき、キリストはより一層、ご自身の行動を前進させる道を持たれます。彼の内側の活動によって活気づけられて、進み行きましょう！

しかし、あらゆる恵みの神、キリスト・イエスにあってあなたがたを
ご自身の永遠の栄光の中へ召してくださった方は、
あなたがたがしばらく苦しみを受けた後、
彼自らあなたがたを成就し、堅固にし、力づけ、土台づけてくださいます。
彼に栄光と大能が、永遠にわたってありますように。アーメン。

—— I ペテロ 5:10-11

キリストにあるわたしたちの愛が、あなたがたすべてと共にありますように。
主の回復における同労者たちより